

第38回呉建築セミナー「愛される建築を目指して」

呉地区支部 橋田 勇人

第38回呉建築セミナーは、大西麻貴先生、百田有希先生をお招きし、10月25日に呉市つばき会館音楽ホールで開催しました。



大西先生は東京大学大学院在学中から設計活動をはじめ、2008年の修了後すぐに大西麻貴+百田有希/o+hでの活動を開始されました。

お二人は京都大学在学中に学生向けの建築コンペで一緒に応募された事をきっかけに、パートナーとして共同設計を始めつつ、百田先生は伊東豊雄建築設計事務所に勤務、後に人生のパートナーともなり、お互いの長所を活かし短所を補い合うことで素晴らしい設計をされています。そんなお二人の「愛される建築」とはどのような建築なのか、大変楽しみに拝聴しました。

まずは自己紹介的なお話で、実は百田先生のご両親が呉出身で子供のころは夏休みなどよく来られていたとお話があり、一気に親近感がわく中でのスタートでした。



自分たちの事務所については、大西先生が社会人になった2011年に東日本大震災があり、東北へ通い地域の方々とお話しする中で共同体の中でどのように建築が立ち上がっていくのかを考える時、自分の仕事をする場所が地元だと思える所で仕事をしたいと思い、地面と繋がった場所に引っ越されたそうです。

愛される建築とは、建築を学び始めてからずっと考え続けているテーマということだそうで、どのように考えているかのお話がありましたが、無機的な建物ではなく有機的で手を入れ育てる個性的建築ということなのかなと私は

感じました。

最初のプロジェクトのお話では、「千ヶ滝の別荘」という、建築自体が森の中に有るというより居るというものを目指して設計されたとのことで、こういった考えを生み出すきっかけになったプロジェクトとして「Good job!センター」の紹介がありました。



利用者一人一人に合った多様性のある建築を幾何学のルールを使って計画し、画一的ではない開放的な空間を実現した「違いを認め違いを大切にすること」というテーマに沿った設計で、違う個性が同じ空間に緩やかに共存しネットワークで共生するような建物でした。次に多賀町にある「中央公民館」については、地元産の木材を使い地元の木のぬくもりを感じられる公民館で、いくつかのスペースを連続的につなげ、それぞれが見え隠れする適度なつながりがある空間を実現し、地元の方へ寄り添う設計が実現されていると感じました。そして呉の阿賀に造られた「称名寺鐘撞銅」は重力を無視したような不思議なトンガリ屋根の建物で、これは近いのでぜひ見に行きたいと感じさせる建物でした。これを読まれている皆様にもぜひ見に行ってくださいと思います。

その後もたくさんの作品の紹介があり全て紹介するには紙面が足りませんが、特に印象に残った事は講演最後の質問です。非常に活発に、特に学生さんの手が多く上がり、その質問に誠実に答えられていました。その姿に感動しつつ、やはり今注目の建築家だなと改めて感じました。



MONTHLY 建築士
No.188



公益社団法人
広島県建築士会
12/2023



MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.188 令和5年12月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 井本 健一
編集人 広報委員長 梶川 彰彦

表紙写真について

大山の別荘

- 設計・監理／株式会社古本建築設計
古本竜一、奥田秀樹、升本徳之
- 施 工／大和建設株式会社
- 所 在 地／鳥取県西伯郡
- 用 途／別荘(一戸建ての住宅)
- 構 造 規 模／鉄骨造 2階建
- 敷 地 面 積／1,680.08㎡
- 建 築 面 積／233.11㎡
- 延 床 面 積／388.89㎡
- 竣 工 日／2022年12月



中国地方の最高峰、大山。その麓で大自然に囲まれた敷地に建つ週末住宅である。山林の合間に建物が点在し、静かで美しい環境である。非日常に身を委ねる美術館のような住まい。趣味の音楽や美術品に囲まれ、街の喧騒や多忙な日々から解放される空間が要望された。1階をピロティとし、居住空間の全てを地盤面から持ち上げた構成である。地盤面から切り離すことでセキュリティ性を高めつつ、近年多発する豪雨災害等に対し安全性も担保する。またピロティは将来増築も考慮した余白スペースでもある。

2階へアプローチするエレベーターにより、地に足を着けた日常から心と体が解き放たれる。2階フロアレベルは周囲の木々を超える6mで設定し、リビングからの眺望は山々の稜線や遠く市街地から日本海まで続く大パノラマである。軒を深くした庇は季節で日射量をコントロールし室内環境を整えつつ、雨汚れから護る。寝室では雄大な大山の輪郭が目覚めの時間に寄り添う。全開放できる浴室の窓は、その日限りの大自然の一幕を切り取る。
(古本建築設計 奥田秀樹、升本徳之)

安全で安心な住まいづくりをサポートします。



- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

CPD 認定プログラム(12 ～ 1月の広島県内実施分)

2023年11月16日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
12/20	『公共建築工事標準仕様書に基づく電気設備工事の施工管理(施工計画書作成要領)令和5年版』及び『宮繕工事写真撮影要領による「工事写真撮影ガイドブック令和5年版(電気設備工事編)」』講習会	3	公共建築協会	03-3523-0382
12/21	保全技術講習会「建築保全業務共通仕様書及び同解説(令和5年版)並びに積算基準及び同解説(令和5年版)」講習	3	建築保全センター	03-3553-0070
12/21	『公共建築工事標準仕様書に基づく機械設備工事の施工管理(施工計画書作成要領)令和5年版』及び『宮繕工事写真撮影要領による「工事写真撮影ガイドブック令和5年版(機械設備工事編)」』講習会	3	公共建築協会	03-3523-0382
12/22	【オンラインセミナー】業務効率アップのための現場運営力～コミュニケーションスキル編～	3	合同会社クロソイド	082-930-2711
12/22	令和5年度施工管理技術者講習会	6	広島県建設工業協会	082-511-1430
12/26	【オンラインセミナー】業務効率アップのための現場運営力～育成編～	3	合同会社クロソイド	082-930-2711
1/9	木造軸組工法 中大規模木造建築物の構造設計演習(許容応力度設計編)【広島会場】(1日目)		NPO木の建築フォーラム	03-5840-6405
1/10	木造軸組工法 中大規模木造建築物の構造設計演習(許容応力度設計編)【広島会場】(2日目)	6	NPO木の建築フォーラム	03-5840-6405
1/11	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/16	第一種電気工事士定期講習(広島市) 1/16	6	電気工事技術講習センター	03-5206-2720
1/17	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-07)	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/18	改修工事ここが知りたい技術セミナー 新しい暮らしにオーダーキッチンを	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
1/20	H0402 実践建築設計2次元CAD技術(詳細図編)	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/20	大規模修繕「修繕の心得」講習会(DVD講習)	3	広島県建築士会	082-244-6830
1/21	H0402 実践建築設計2次元CAD技術(詳細図編)	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/23	第一種電気工事士定期講習(広島) 1/23	6	日建学院	03-3988-6201
1/23	第一種電気工事士定期講習(福山) 1/23	6	日建学院	03-3988-6201
1/26	タイムマネジメントと心理有効活用 建設現場の業務効率化2023(後編)	6	インターウェーブ	050-1790-1678
1/27	H1102 壁装施工の実践技術	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
1/27	令和5年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(9)	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/28	H1102 壁装施工の実践技術	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338

専攻建築士登録の新規・更新申請手続きが始まります！

■申請受付期間 2024年1月4日(木)～2023年2月29日(木)

- 申請方法 ①新規：申請書等を当会に提出です。申請書等は日本建築士会連合会HPのトップページまたは当会HPよりダウンロードしてください。
- ②更新：登録証の有効期限が2024年3月31日までの方が対象です。申請はWEB申請です。日本建築士会連合会または当会HPの令和4年度更新申請より専攻建築士管理システムへログインの上、手続きを行ってください。
- ※更新には2023年12月31日までにCPD 60単位以上の取得が必要です。
- 会誌「建築士」CPD連載講座バックナンバーを連合会HPに掲載中です。ご活用ください。

■費用(税込) ①新規 17,600円～②更新 9,900円

詳しくは、当会事務局までお問い合わせください。



「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します



- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(遵法性調査、定期報告等)

- 登録住宅性能評価機関
- 長期使用構造等の確認業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

12条点検は弊社におまかせください



株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <https://www.jesupport.jp/> e-mail : mail@jesupport.jp

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL : 082-836-3300 FAX : 082-228-8201
東京支店：東京都千代田区神田富山町22-7F
福岡支店：福岡県福岡市中央区天神一丁目9-17-8F

「第19回ひろしま街づくりデザイン賞」 募集を開始しました

広島市都市整備局都市計画課都市デザイン係

広島市では、魅力ある街づくりを進めるために、街並みや自然への配慮がなされ、良好な景観の形成に貢献している建築物や広告、活動などを募集し、優れたものを表彰する「ひろしま街づくりデザイン賞」を実施しています。

平成6年度に始まったこの賞の19回目の募集を現在行っています。

賞には建築物（一般）や個人住宅など、7つの部門賞があり、自薦、他薦を問わず広く募集していますので、ふるってご応募ください。



前回大賞を受賞した「広島アンデルセン」
(設計者：大成建設株式会社)

【応募区分】

部門賞（建築物（一般）／個人住宅／アート／広告
花と緑／街並み／景観まちづくり活動）

【募集期間】

令和6年1月31日（水）まで（当日消印有効）

【応募対象】

広島市内で良好な景観の形成に貢献しているもの。
ただし、法令などに適合していないもの、公共施設、これまでにひろしま街づくりデザイン賞を受賞したもの（受賞した部門以外への応募は可）を除きます。

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入の上、電子メール、郵送又は持参にてご応募ください。

（メールアドレス：urban-d@city.hiroshima.lg.jp）

（送付先：〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号）

【選考・表彰】

選考結果発表・表彰は、令和6年秋期頃の予定です。

※ひろしま街づくりデザイン賞の詳細は、
広島市ホームページをご覧ください。

ひろしま街づくりデザイン賞

検索



広島県からのお知らせ

令和5年11月から、
広島県知事の行う構造計算適合性判定が、電子申請できるようになりました。

対象物件	手数料納付方法
県知事に対する申請（延床面積1,000㎡以下※）	・現金（県窓口） ・納付書（銀行等） ・Pay-easy（電子納付）
※建築基準法第18条の2第1項の規定により、県知事が指定構造計算適合性判定機関に委任している構造計算適合性判定（延床面積1,000㎡超等）の電子申請への対応については、各指定構造計算適合性判定機関へお問い合わせください。	申請イメージ

電子申請の詳細や、申し込み方法は県HP（下記）をご参照ください。

広島県土木建築局建築課 構造審査グループ

TEL：082-513-4159

メール：dokenchiku@pref.hiroshima.lg.jp

県HP 構造計算適合性判定（電子申請）の受付開始について

URL：https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/107/tekihan231101.html

QRコード



第65回建築士会全国大会静岡大会に参加して

－大会テーマ 歴史と文化の継承～「ローカルに生きる」－
(令和5年10月26日(金)～27日(土)開催)

(公社)広島県建築士会
副会長 佐名田 敬荘

この度の開催地静岡は、新幹線「のぞみ」が停車しないため通過しがちであり、また、今年のNHK大河ドラマ「どうする家康」の主要な舞台でもあることから、静岡を訪れることができ感慨無量の想いです。

大会式典では、冒頭のアトラクションで「障害者による和太鼓演奏」が行われ、小頭症の方などで構成されたメンバーではあるものの、健常者に全く劣らない迫力のある素晴らしいパチさばきに感動しました。

記念講演では、NHK大河ドラマで時代考証を務められておられる小和田哲男静岡大学名誉教授と、同じく大河ドラマで建築考証を務められておられる広島士会では大変お世話になっている三浦正幸広島大学名誉教授のお二人がパネリスト、日本城郭協会理事の加藤理文氏による軽快なコーディネートでパネルディスカッションが進められました。

明治6年の廃城令による城郭の取壊しや戦災による焼失などの歴史、戦後復興期のコンクリート造による天守の再建ブーム、コンクリートの劣化・施設の老朽化等によりホンモノ志向に基づく木造での建替えの動き。地域のシンボルとして愛されている城郭の「あれこれ」を拝聴することができ興味深く有意義な講演でした。

大交流会は、通常どおりのビュッフェ方式で食事が提供されましたが、楽しみにしていた日本酒の種類が少なく、また、大道芸のアトラクションはステージ高さが低くて見え難い、音響も聞き取り難いなど少し工夫が必要かなと。

来年の鹿児島県士会への引継ぎでは、黒豚やさつま地鶏など多様な鹿児島の食材、豊富な種類の芋焼酎の紹介等があり、楽しみが繋がった感じです。今回も「広島に行きたかったよ」と声を掛けられ、世界的パンデミックであったコロナ禍を恨みなくなる思いでした。

エクスカッションは9コースが用意され、私は「とことん富士山コース」に参加。雲が掛かって富士山の全景を見ることは出来ませんでした。東海道53次で有名な「東海道広重美術館」、全国に1300社ある浅間神社の総本宮である「富士山本宮浅間大社」、坂茂氏設計の逆さ富士の形にデザインされた「富士山世界遺産センター」を巡り、富士山を堪能した一日となりました。

来年の鹿児島大会のエクスカッションでは、種子島や屋久島、奄美大島をそれぞれ巡るコースなど15のコースが用意されているとのことで、鹿児島大会に向かって期待が膨らみます。

以上



徳川家康公銅像の前で 広島県建築士会参加メンバーで記念撮影



静岡大会会場風景



鹿児島大会のアピール

指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号） 登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号） 登録省エネ判定機関（中国地方整備局長登録第3号）
BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぽりカバーしています



ハウスプラス中国住宅保証株式会社
https://www.jutakuhosho.com/

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608

